

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年11月12日(2020.11.12)

【公開番号】特開2019-24543(P2019-24543A)

【公開日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2019-007

【出願番号】特願2017-143745(P2017-143745)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】令和2年9月18日(2020.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

導出を許容する表示結果を抽選によって決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果に基づき、通常区間から当該通常区間よりも有利な有利区間に移行するか否かを決定する有利決定手段と、

遊技の進行を遅延させる遅延制御を行う遅延制御手段と、

前記有利区間である旨を示唆する示唆手段と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果は、複数のカテゴリに割り当てられ、

前記複数のカテゴリは、前記有利区間に移行する旨が決定されない前記事前決定手段の決定結果が割り当てられる非移行カテゴリと、前記有利区間に移行する旨が決定される前記事前決定手段の決定結果が割り当てられる移行カテゴリとを含み、

前記事前決定手段は、前記非移行カテゴリと前記移行カテゴリとのうちの一方のカテゴリに割り当てられる決定結果となるか否かの抽選を行った後、当該抽選によって当該一方のカテゴリに割り当てられる決定結果とならなかったときに、前記非移行カテゴリと前記移行カテゴリとのうちの他方のカテゴリに割り当てられる決定結果となるか否かの抽選を行い、

前記示唆手段は、前記有利区間から前記通常区間に移行するときに、前記遅延制御が終了したタイミングで当該有利区間である旨の示唆を終了する、スロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上述したスロットマシンにおいては、好適に内部抽選を行うことについてまだまだ改良の余地があった。

【手続補正3】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0007****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0007】**

この発明は、かかる実情に鑑み考え出されたものであり、その目的は、好適に内部抽選を行うスロットマシンを提供することである。

【手続補正4】**【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0008****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0008】**

(1) 各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

導出を許容する表示結果を抽選によって決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果に基づき、通常区間から当該通常区間よりも有利な有利区間に移行するか否かを決定する有利決定手段と、

遊技の進行を遅延させる遅延制御を行う遅延制御手段と、

前記有利区間である旨を示唆する示唆手段と、を備え、

前記事前決定手段の決定結果は、複数のカテゴリに割り当てられ、

前記複数のカテゴリは、前記有利区間に移行する旨が決定されない前記事前決定手段の決定結果が割り当てられる非移行カテゴリと、前記有利区間に移行する旨が決定される前記事前決定手段の決定結果が割り当てられる移行カテゴリとを含み、

前記事前決定手段は、前記非移行カテゴリと前記移行カテゴリとのうちの一方のカテゴリに割り当てられる決定結果となるか否かの抽選を行った後、当該抽選によって当該一方のカテゴリに割り当てられる決定結果とならなかったときに、前記非移行カテゴリと前記移行カテゴリとのうちの他方のカテゴリに割り当てられる決定結果となるか否かの抽選を行い、

前記示唆手段は、前記有利区間から前記通常区間に移行するときに、前記遅延制御が終了したタイミングで当該有利区間である旨の示唆を終了する。

スロットマシンは、以下のように構成されてもよい。

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部を変動表示した後、前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシン(たとえば、スロットマシン1)において、

表示結果を導出させるために操作される導出操作手段(たとえば、ストップスイッチ8L, 8C, 8R)と、

前記導出操作手段の操作態様に対応する操作情報(たとえば、ナビ情報)を報知不可能な通常区間と、前記操作情報を報知可能な有利区間とを含む複数種類の区間に制御する区間制御手段と、

遊技の進行を遅延させる遅延制御(たとえば、フリーズ)を行う遅延制御手段(たとえば、メイン制御部41によるフリーズを行う処理)と、

前記有利区間である旨を示唆する示唆手段(たとえば、有利区間ランプ19によるメイン報知)とを備え、

前記示唆手段は、

前記通常区間中の遊技において表示結果が導出されて前記遅延制御が行われ、当該遊技の次の遊技から前記有利区間に制御されるときには、当該表示結果が導出されたタイミ

ングで前記有利区間である旨の示唆を開始し（たとえば、図18に示すように、B B入賞に対応する7図柄揃いが導出されたタイミングt4でメイン報知が開始する）、

前記有利区間ににおいて表示結果が導出されて前記遅延制御が行われ、当該遊技の次の遊技から前記通常区間に制御されるときには、当該遅延制御が終了したタイミングで前記有利区間である旨の示唆を終了する（たとえば、図19に示すように、フリーズが終了したタイミングt6でメイン報知が終了する）。